2016年度決算のお知らせ

2016年度の決算は、収入額**47**億**33**百万円、支出額**39**億**97**百万円で、収支残金が**7**億**35**百万円となりました。

決算の概要

◆収入支出決算概要（一般勘定）

科 目	2015年度	2016年度	対前年比
基礎数値			
平均被保険者数（人）	8,457	8,914	457
平均標準報酬月額（円）	382,641	376,176	△ 6,465
平均標準賃与額（円）	1,136,242	1,164,978	28,736
収入（百万円）			
健康保険料収入	4,356	4,547	191
雑収入等	629	185	△ 443
合 計	**4,985**	**4,733**	**△ 252**
支出（百万円）			
保険給付費	2,002	1,944	△ 57
高齢者納付金等	2,130	1,636	△ 494
保健事業費	288	279	△ 9
その他	135	137	2
合 計	**4,555**	**3,997**	**△ 558**
収支（百万円）	**430**	**735**	**305**

◆収入支出決算概要（介護勘定）

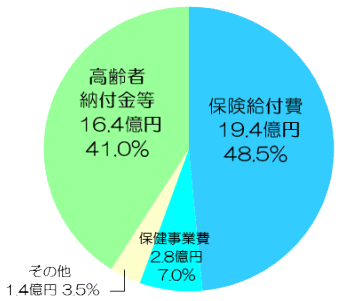
科 目	2015年度	2016年度	対前年比
基礎数値			
平均被保険者数（人）	3,141	3,407	266
平均標準報酬月額（円）	459,150	454,568	△ 4,582
平均標準賃与額（円）	1,402,926	1,435,778	32,852
収入（百万円）			
介護保険収入	260	281	21
繰越金／繰入金	41	48	7
合 計	**301**	**329**	**28**
支出（百万円）			
介護納付金	253	304	51
合 計	**253**	**304**	**51**
収支差引額（百万円）	**48**	**25**	**△ 23**

◆決算残金処分

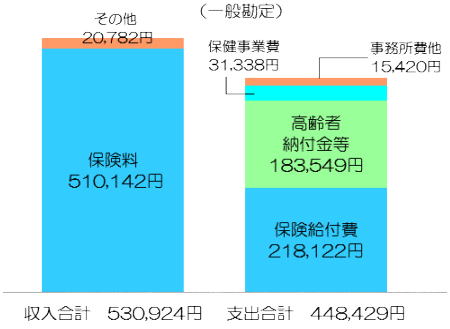
単位：百万円

科 目	一般勘定	介護勘定
法定準備金	0	0
別途積立金	735	–
翌年度繰越金	0	25
財政調整事業繰越金	0	–
合 計	**735**	**25**

支出内訳
（一般勘定）



被保険者1人当たりの決算
（一般勘定）



事業の実績

1	疾病予防事業	被保険者・被扶養者に健康診断を実施 一般健康診断（34歳以下の被保険者・被扶養者である配偶者） 3,466人 93.4% 生活習慣病検診（35～39歳の被保険者・被扶養者） 1,905人 88.5% 人間ドック（40歳以上の被保険者・被扶養者） 4,303人 90.0% 婦人科検診（35歳以上の被保険者・被扶養者の希望者）※1 1,689人 66.8% ※1 乳がん検診・子宮頸がん検診
2	特定健診・ 特定保健指導	被保険者・被扶養者に特定健診・特定保健指導を実施 ※2 特定健診 受診者数 4,560人 受診率 88.6% 特定保健指導 実施者数 595人 実施率 61.4% ※2 特定健診・特定保健指導とは、メタボ予防の為に４０歳以上の全国民を対象とした健康診断と、その結果による指導を健康保険組合に義務付けたものです この検査は上記の健康診断（一般健康診断、生活習慣病検診、人間ドック）の検査項目に含まれています
3	家族の健康診断 受診率向上	被扶養者（家族）の健康診断受診率向上のために、過去３年間で一度も健康診断を受けたことがないご家族宛に健康診断の案内チラシを作成し、自宅に送付（492人中91名受診）
4	医療費のお知らせ （Pep Up）の導入	『スマホ対応、通知メールの発信、見やすい、ログインしやすい』を目的に新しい医療費のお知らせ（Pep Up）を導入 医療費のお知らせ以外にも日々の記録、ジェネリック差額通知、健康記事も掲載
5	新生児育児指導	育児等に関する情報提供として、出産した母親（被保険者・被扶養者）に１年間育児情報冊子「赤ちゃんとママ」を自宅に送付 2016年度実績：2,459冊配布 （月平均：205人）
6	ジェネリック利用促進	保険証・お薬手帳に貼れるシール(ジェネリック医薬品への切替お願い)を、保険証発行時及び希望者に配布 （参考）当組合のジェネリック医薬品の利用率 61.3% （2015年9月の日本全体の利用率 56.2%）